# CLA英語講座

募集要項

2024

TOEIC®L&R テスト対策講座/TOEFL®テスト対策講座/IELTSテスト対策講座

ES



立命館大学言語習得センター





#### 目的を見据えた学習を通じて、語学力を積み上げていこう!

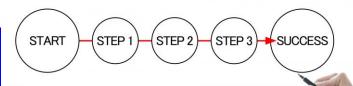
なんとなく英語は必要だと思うけれど、何をどうやって学べばよいかわからない、という声をよく聞きます。目的がはっきりしないと、手段も曖昧で、意欲も高まらず、なかなか成果には結びつかないということは多いと思います。

CLA講座は、TOEIC®L&Rテストのような検定試験をターゲットとして集中的に学びますので、目的も手段も極めて明確です。そして、同じ目的意識を持った受講生と出会い、刺激し合いながら学ぶことは、意欲の維持・向上につながります。そのプロセスの中で、英語が好きになったり、学習のコツや習慣が身についていたり、次の目標が見えてきたり、様々なプラスの効果を実感すると思います。だから、もともと留学や就職などで特定のスコアを取得する必要がある人はもちろんですが、そうでない人(漠然と英語を学びたい人など)も、まずは講座を受けて、一定期間、具体的な目的に向かって取り組んでみることをお勧めします。

言語習得センター長 桐村 亮 (経済学部教授)

#### あなたが目指す英語力は?

CEF	Rのレベルと言語運用能力	TOEIC® L&R	TOEFL ITP®	IELTS
C <sub>1</sub>	いろいろな種類の高度な内容の長い文 書も正しく理解し、流暢にまた自然に表 現できる。	990   945	677   627	8.0   7.0
<u>B2</u>	自分の専門分野に関する議論を含めて複雑な文章の主要な内容を理解できる。	940   785	626   543	6.5   5.5
B1	仕事や学校、娯楽などで普段接する話 題について標準的な話し方であれば主 要な点を理解できる。	780   550	542   460	5.0   4.0
A2	基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理や仕事など、直接的に関係がある内容についてよく使われる文・表現が理解できる。	545   225	459   337	3.0
<b>A1</b>	一般的に使われる日常表現と基本的なフレーズを理解して、言語を使うことができる。	220   120	336   330	2.0



英語を勉強する目的は、人それぞれですが、現在の 自分の語学レベルを確認したうえで、目標を見据えて 学習を進めることが重要です。

様々な英語検定試験がありますが、そのスコアをも とに、現在のあなたの語学運用能力について考えてみ ましょう。海外留学や進路・就職、将来キャリアアップ など、必要とされる語学レベルはそれぞれです。

CEFR<sup>(\*)</sup>で設定されているレベルを参考にして、どの検定試験にチャレンジし、どのスコアレベルを目指すのか、語学学習の計画を立ててみましょう。

\*CEFR:「ヨーロッパ言語共通参照枠」は、言語能力を測る国際標準規格として設定され、世界的に幅広く利用されています。A1~C2の6つのレベルごとの言語運用能力が提示されています(C2はネイティブレベル)。

# >>> INDEX

#### ●テストについて知る ・TOEIC®L&Rテスト 3 ・TOEFL®テスト 4 ・IELTSテスト 5 \*キャンパスで受験できるテスト・・・・・ ●講座について知る TOEIC®L&Rテスト対策講座 7 TOEFL®テスト対策講座 9 IELTSテスト対策講座 11 受講申込方法 13 CLAの検定料補助制度・FAQ 14

#### CLA講座はオンラインで開講します!

CLA講座はZoomによるオンラインのライブ形式で実施します。パソコンとネットワーク環境があれば、どこからでも授業に参加することができます。 \*録画配信はありません。

「オンライン講座って大丈夫?」と不安に思う方もおられると思いますが、 安心してください! オンライン講座の強みを活かした双方向でのコミュニ ケーションを重視した授業を行っています。



授業は実力のあるベテラン講師が担当します。 ペアワークや発音練習など、皆さんが主体的に 参加できる授業を行います。

また、授業に関する質問や英語学習について の相談などにも、講師の先生がしっかりと対応、 みなさんの学習を全力でサポートしますので、 安心して受講してください。



# 先輩たちの声 Student's Voice



早川 優衣 さん (経営学部) TOEIC®L&Rテスト対策講座 受講

#### 問題を解くスピード感が身に付き、短期間でしっかり点を伸ばせる

私は子供のころからBMXという自転車競技で海外への大会に遠征するなど、英語を使う環境にあったのですが、きちんと英語を学んだことがなかったので、4回生の夏に短期語学留学に参加することをきっかけにCLA講座を受講しました。

授業では問題の解答の理由を説明しなさいという問いかけがありますが、正誤だけではなく、なぜその解答になるのかをしっかりと理解することができました。小テストではクラス全体の平均点が上がっていくのを見て、他の人の努力や自分の位置も分かるので、お互いに切磋琢磨することができました。オンライン授業ですが、活発に質問などが飛び交い、対面よりも肩の力を抜いて受講できたのもよかったと思います。頻出単語、一問を解くスピード感、英語を読むコツなどの効率的な勉強方法も教えてもらい、500点台だったスコアは受講後700点台に。受講後はリーディングの苦手意識がなくなり、英語の本を進んで読むようになりました。「英語

を毎日聴く方がいい」という先生のアドバイスから、海外アスリートのVLOG動画を見る習慣もつきました。好きな分野から英語にアプローチすることができたので、英語を身近に感じられるようになりました。英語を武器に海外選手ともチャットをしながら海外での大会出場を目指し、将来は英語を活用して、日本でのBMX界を盛り上げていきたいと思っています。

#### 夢に向かって、苦手分野の克服からスコアアップへ

米国公認アスレティックトレーナー(ATC)を取得し、大学卒業後にアスレチックトレーナーになる夢に向かって、「グローバル・アスレティックトレーニング(GAT)プログラム」のある立命館に入学しました。CLA講座を受講したのは、TOEFL®テストの勉強ができると考えたこと、またGATプログラムの先輩や先生からの推薦もあり、受講を決めました。

講座の授業は週2日の授業で、無理なく受講することができました。講師の先生が、他の受講生たちと意見交換をする機会を設けてくださり、自分の考え方を客観視できました。積極的な人が多く、テストのスコアアップという同じ目標に向かってお互いを高めあいながら、自身の目標スコアに到達することができました。

毎回授業終了後も、自分自身の苦手とする文法の学習法や解読法などを講師の先生に相談することができたので、苦手分野克服につながりました。先生が推薦したテキストを利用して、講座終了後も学習を継続しています。また、以前に海外で思い通りに会話ができなかったという経験から、iBTテスト対策にも繋がる実践的な会話の学習もしていきたいと思っています。

CLA講座は、英語の解説だけじゃなく、効果的な勉強方法のアドバイスもあり、『英語学習ってまず何をしたらよいの?』『1人では勉強が難しい』と感じている人におすすめです。受講して本当に良かったです。



長谷川 貴子 さん (スポーツ健康科学部) TOEFL®テスト対策講座 受講



中屋 魁心 さん (国際関係学部) IELTSテスト対策講座 受講

#### 同じ目標を持った仲間と切磋琢磨しながら学べる

高校の時からヨーロッパの経済やビジネスに興味があり、大学に入ったらイギリスへ留学したいと考えていました。留学にはIELTSテストのスコアが必要になりますが、学部の先生から「留学を考えているなら、CLA講座を受けたほうが良い」というアドバイスをいただき、受講しました。

受講した夏期集中講座は1日3コマの短期集中でしたが、モチベーションを維持しながら学習することができました。授業はブレイクアウトルームを活用した受講生同士のディスカッションなどが積極的に取り入れられています。他の受講生が日を追うごとに英語力を伸ばしていく姿を見て、自分にとってよい刺激になりました。IELTSテストの出題傾向や参考資料などをたくさん教えてもらえるので、効率よく学習することができました。毎授業終了後に行われる「力試し」の反復演習は、英語力の強化につながったと思います。

受講後に受験したIELTSテストでは目標スコアを取得することができましたが、その後もWritingタスクに挑戦したり、動画サイトでListening力を磨いたりと、さらなるスコアアップに向けて継続して学習に取り組んでいます。

多くの人は一人で勉強し続けることは難しいと思いますが、同じ目標を持った仲間と切磋琢磨 しながら学べる環境は心強く、お互いのやる気アップにもつながります。受講して本当によかっ たと思っています。



TOEIC®L&Rテストは、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、オフィスや日常生活における英語運用能力を測るテストとして、特にビジネス社会で多く利用されています。特定の文化や知識がないと理解できない表現を除いているため、誰もが公平に受験できる「グローバルスタンダード」として世界160か国で実施されています。グローバル人材のスキル測定はもちろんのこと、採用や昇進・海外赴任の基準など、社会人の英語運用能力をはかる指標として幅広く活用されています。

TOEIC®L&Rテストには、公開テストと、学校などの団体単位で実施するIPテスト(団体特別受験制度)があります。公開テストは、個人で申し込みを行い、定められた日程・会場で受験しますが、IPテストは、所属する学校などが独自に定める日程・会場で受験します。また、IPテストには、公開テストと同じ形式のマークシート方式と、自宅などでパソコンを利用して受験するオンライン形式があります。立命館大学では、学内団体受験として、1年に数回、IPテストを実施しています。

(\*) テストの結果については、公開テストは「公式認定証」、IPテストは「スコアレポート」が発行されます。同じ方法・基準で採点されますので、スコアは同一のものとして見ることができます。IPテストのスコアも、就職活動でエントリーシートに記載したり、大学院進学や海外留学などのプログラムへの応募に利用することができます。ただし提出先によっては公式認定証の提出を求める場合がありますので、IPテストのスコアを利用する際には、必ず提出先に利用の可否を確認してください。

#### ■ TOEIC®L&Rテストの試験構成

TOEIC®L&Rテストは、リスニング・リーディングの2つのセクションで構成されています。テストの構成・出題内容・試験時間については、下記の表をご覧ください。成績は、リスニング・リーディングが各5~495点、トータルスコアとして10~990点のスコアで5点刻みで表示されます。 \*スコアは正答数による素点ではなく、Equalingという統計処理により算出される換算点です。

#### ● TOEIC®L&Rテストの試験構成 〔公開テスト、マークシート方式での団体受験テスト(IPテスト)〕

「台牌」へに、「フン・「万式での団体交換」へには「ストリ」				
Section	Part	各パートの内容	出題数	試験 時間
	Part 1	写真描写問題 1枚の写真を見て、その写真に関する説明の音声を聞いて 最も適当なものを選択(4択)	6問	
リ ス -	Part 2	応答問題 1つの質問・文章と、それに対する3つの応答文の音声を聞いて、最も適当なものを選択(3択)	25問	約45分
スニング	Part 3	会話問題 2~3人による会話を聞き、会話についての質問に対して 最も適当なものを選択(4択)	39問 (13題×3問)	*34-3/3
	Part 4	説明文問題 アナウンスやナレーションを聞き、それについての質問に 対して最も適当なものを選択(4択)	30問 (10題×3問)	
ų	Part 5	短文穴埋め問題 不完全な文章(短文)を完成させる。選択肢の中から最も 適当なものを選択(4択)	30問	
ーディング	Part 6	長文穴埋め問題 不完全な文章(長文)を完成させる。選択肢の中から最も 適当なものを選択(4択)	16問 (4題×4問)	75分
, j	Part 7	読解問題 新聞記事やメールなど英文を読み、それについての質問 について最も適当なものを選択(4択)	1つの文書:29問 複数文書:25問	
		合 計	200問	約120分

#### ● TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)の試験構成 「団体受験テスト(IPテスト)のみで実施]

Section	Unit	各Unit <i>0</i>	各Unitの内容		試影	時間
		写真描写問題	〔Part1に該当〕	3問		
	Unit	応答問題	〔Part2に該当〕	4問	約14分	
リュ	One	会話問題	〔Part3に該当〕	9問	#11475	
スニング		説明文問題	〔Part4に該当〕	9問		約25分
ン グ		応答問題	〔Part2に該当〕	5問		
Unit	会話問題	(Part3に該当)	9問	約11分		
		説明文問題	(Part4に該当)	6問		
	Unit One	短文穴埋め問題	(Part5に該当)	5問		
IJ I		長文穴埋め問題	(Part6に該当)	4問	約23分	
ヮ デ ィ		読解問題	(Part7に該当)	16問		37分
۲ ۷		短文穴埋め問題	(Part5に該当)	7問		31))
ン グ	Unit Two	長文穴埋め問題	〔Part6に該当〕	4問	約14分	
		読解問題	〔Part7に該当〕	9問		
	 合 計				約6	50分

オンラインテストでは各セクションで、Unit Oneでは共通の問題が出題され、Unit Twoでは、Unit Oneの正誤度合に応じてコンピュータが受験者の能力にあった難易度の問題を出題します。

#### ■ TOEIC®L&Rテストのスコアについて

OFFRI ALL		TOEIC®L&Rテストのスコア		
CEFRUAN	CEFRレベル		Reading	TOTAL
熟達した言語使用者 Proficient User	C1	490~	455~	945~
自立した言語使用者	B2	400~	385~	785~
Independent User	B1	275~	275~	550~
基礎段階の言語使用者	A2	110~	115~	225~
Basic User	A1	60~	60~	120~

%スコアは各レベルに対応する最低スコアを示しています。CEFRはA1~C2までのレベルがありますが、TOEIC®ProgramではA1~C1程度の英語力を測定できます。

(典拠) 国際ビジネスコミュニケーション協会「TOEIC®Program各テストとCEFRとの対照表」

TOEIC®L&Rテストのスコアが「どの程度の英語力に当てはまるのか」について、CEFRとの相関関係を示したものが左の表です。一般的に大学生に求められる英語力は「B1」以上と言われています。グローバルに活躍する人材としては「B2」以上、理想的には「C1」以上とされています。実際の英語運用能力には当然個人差がありますが、自分の現在のレベルを知り、どのレベルを目標とするのかを考える際の参考としてください。

#### テストの詳細・申込方法などは試験運営団体の ホームページをご覧ください。

一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会 https://www.iibc-global.org/toeic.html

# テストについて知る TOEFL®テスト



TOEFL®テストは、英語を母国語としない人の英語力を測定するテストです。世界160ヶ国以上、11,500以上の団体で実施されています。 英語圏の大学などへの留学や海外研修プログラムなどに応募する際に、TOEFL®テストのスコアが求められることも多く、海外留学へのパスポートとも言えるテストです。 英語圏の大学での講義を理解し、日常生活を送る英語運用能力を測るテストですので、社会科学や自然科学などアカデミックな内容が多いのが特徴で、難易度の高いテストと言われています。

TOEFL®テストには、公式テスト: TOEFL iBT®テストと、学校などが実施する団体受験プログラム: TOEFL ITP®テストの2種類があります。テストの内容、スコアとその利用範囲が異なりますので、求められる要件を確認して、受験するテストを選択してください。

#### ■ TOEFL®テストの試験概要・構成

#### ◆ TOEFL iBT®テスト

現在国内で実施されている公式テストはTOEFL iBT®です。テストは、Listening, Reading, Speaking, Writingの4つのセクションで構成され、すべてコンピュータを利用して受験します。試験時間は約2時間で、テスト結果は $0\sim120$ のスコアで表示されます。海外の大学への留学や進学の際には公式テストのスコアが求められることが多く、SpeakingやWritingでは読解力・リスニング力を含めたアウトプットのスキルが必要となります。

#### ◆ TOEFL ITP®テスト

大学などの団体向けプログラムで、マークシート方式とオンライン方式[TOEFL ITP®テスト デジタル版]があります(出題・解答形式やスコア評価などは同じです)。テストは、Listening、Structure、Readingの3つのセクションからなり、試験時間は約2時間、スコアは310~677で表示されます。スコアは公式スコアではありませんが、学内の留学プログラムや就職活動での提出などで利用できる場合があります。\*スコアの利用の可否については、必ず事前に提出先に確認してください。

#### ●TOEFL iBT®テストの試験構成

Section	問題数·形式	時間	スコア
Reading	2 Reading Passages (各10問) アカデミックな長文読解問題(自然科学・社会科学・芸術などの分野から出題)	35分	0~30
Listening	3 Lectures(各6間) 2 Conversations(各5間) 幅広い教養科目を題材にした講義、教授と学生 との会話などを題材とした出題	36分	0~30
Speaking	Independent Task(1問) Integrated Tasks(3問) 身近なトピックについて意見を述べる/読み・聞 きした内容を要約して話す	16分	0~30
Writing	Academic Discussion Task(1間) 教授の質問に対してクラスの人の意見を読み、 自分の意見を述べる	29分	0~30
	Integrated Task(1問) 読み・聞きした内容を要約する		
	合 計	約2時間	0~120

#### ●TOEFL ITP®テストの試験構成

Section	問題数・	形式	時間	スコア
	北米で話されている標準的な英語を聞き取り、内	PartA 二人の話し手の会話		
Listening Comprehension	容を理解する力を測定。 音声を聞き、それに関す る質問について4つの選	PartB PartAより少し長め の会話	約37分	31~68
	択肢から解答を選択。 (50問)	PartC 短めの話		
Structure and Written Expression	標準的な文章表現や文法の知識を測定。文中の下線部に正しい語句を補完し文章を完成させる問題や文章中の誤った表現を選択する問題 (40問)		25分	31~68
Reading Comprehension	大学の授業で取り上げられるようなトピックについて読解力を測定。社会科学や自然科学などの幅広い分野から出題される。(50問)		55分	31~67
	合 計		約2時間	310~677

#### ■ TOEFL®テストのスコアレベルについて

iBT	ITP	ガイドライン	必要とされるスコア
100-120	600-677	ビジネスや大学生活を送るうえで、会議や授業で普通に話すネイティブスピーカーの言葉も困難なく聞き取り、不自由なくコミュニケーションができる。	海外大学院留学や 海外でのビジネス
79-100	550-600	ビジネスや大学等の場面で、会議や授業で普通に話すネイティ ブスピーカーの言葉が聞き取れ、柔軟なコミュニケーションが とれる。議論や様々な話題についていけ、質疑応答も可能。	海外の学部留学国内大学院進学
61-79	500-550	日常会話のコミュニケーションはほぼ支障がない。ビジネスや 講義で自分の専門分野や興味のある話題に関して内容を理解 でき、自分の意見を説明したり、明確な文書を作成できる。	
45-61	450-500	ビジネス・日常生活において一般的な事柄について、内容を理解し自分の考えを表現できる。	
32-45	400-450	日常的な事柄や仕事に関する簡単な文書を読むことができ る。通常の会話で自分と関係のあることに関して簡単な言葉で コミュニケーションが可能。	大学在学中に 目指したいレベル
17-32	350-400	日常よく使われる表現や基本的なフレーズを用いて必要最小 限のコミュニケーションが出来る。	

TOEFL®テストのスコアレベルと、英語運用能力の関係についてまとめたのが左の表となります。英語学習の目標を考える際の参考としてください。

海外留学に必要なスコアとしては、英語圏の大学進学の場合、iBTで80点が目安と言われています。大学や参加するプログラムにより幅がありますので、留学先の応募要項などで確認してください。

#### テストの詳細·申込方法などは試験運営団体の ホームページをご覧ください.

ETS Japan合同会社 TOEFL®テスト日本事務局 https://www.etsjapan.jp/





IELTSテストは、世界140カ国、年間350万人以上が受験する世界基準の英語運用能力評価試験です。英語圏の大学への留学、特にイギリス・カナダ・オセアニア圏では受験が必須となっています。IELTSテストには大きく分けて、アカデミック・モジュールと、ジェネラル・モジュールの2つの種類があります。試験の構成はほぼ同じですが、目的・提出先が定める要件に応じていずれかを選択して受験することになります。

- \*留学の際は一般的にアカデミック・モジュールを受験します(申請時に提出先にスコア要件を確認してください)。
- アカデミック・モジュール (大学や大学院への留学や就職を希望している受験者向けのテスト)
- ジェネラル・トレーニング・モジュール(イギリス・オーストラリア・ニュージーランド・カナダへの移住を希望している人向けのテスト) ※ IELTSテストとは別に英国ビザ申請用に IELTS for UKVIと、IELTS Life Skills(A1・B1) も実施されています。

#### ■ IELTSテストの試験概要・構成(アカデミック・モジュールの場合)

Section	テスト内容	・求められる力	試験時間
Listening	話の要点・特定の情報を聞き取る力、話者の意図や姿勢、目的を理解する力など、幅広いリスニング力が問われる。 【全40問】	Part1: 日常会話での二人の会話         Part2: 日常会話でのモノローグ         Part3: 教育現場での複数人での会話         Part4: 学術的なテーマに関するモノローグ	30分
Academic Writing	課題に対してデータの分析・比較を行い、正しく論理的に説明 する力、質問に対する意見が適切か、一貫性があるか、また語 彙や文法が正確に使われているかが問われる。	Task1:グラフや表、図形を分析し、自分の言葉で説明したり、物事の過程や手順について説明する。 Task2:ある問題について、根拠や例を挙げて比較しながら、筋道を立てて自分の意見をエッセイとして書く。	60分
Academic Reading	文章の要点や詳細を把握する力、言外の意味を読み取る力、 筆者の意図や姿勢、目的を理解する力、議論の展開について いく力など、幅広いリーディング力が問われる。〔全40問〕	3つの長文。書籍・専門誌・雑誌・新聞から学術的トピックについ て出題。様々なタイプの問題(選択問題、正誤問題、組み合わせ問題、図表の穴埋め問題、記述式問題)が出題される。	60分
Speaking	面接官と1対1の対面で実施。質問に答えながら、日常の話題などへの意見を述べる力、話の一貫性・説得力、物事を分析・議論・推測する力などが問われる。	Part1:自己紹介と日常生活に関する質問 Part2:スピーチ Part3:ディスカッション	11~14分
	合 計		約3時間

- ※ テストの受験方法として、ペーパー形式とコンピュータ形式の受験形式があります。いずれの形式も試験内容・採点方法は同じですが、形式により異なる特徴がありますので、自分にあった形式を選択してください(運営団体のホームページで詳細を確認してください)。
- ※ コンピュータ形式の場合、Listening・Writing・Readingをコンピュータで受験した後、Speakingはペーパー形式と同様に面接官と1対1の対面方式で実施されます。なお、Speakingテストまでの間、休憩時間はありません。
- ※ 受験者数によってSpeakingテストの開始まで時間がかかることがあります。Speakingテストの試験時間の予約制度もありますので、各運営団体の受験申込ページを確認してください。

#### ■ IELTSテストのスコアについて

	バンドスコア	英語能力の説明
9.0	エキスパート ユーザー	英語を自由自在に使いこなす能力を有する。適切、正確、流暢、完全 な理解力もある。
8.0	非常に <b>優</b> 秀な ユーザー	不正確さや不適切さが見られるが、英語を自由自在に使いこなす 能力を有する。慣れない状況下では誤解が生じる場合があるが、込 み入った議論にも対応できる。
7.0	優秀なユーザー	不正確さや不適切さが見られ、また状況により誤解が生じる場合が あるが、英語を使いこなす能力を有する。複雑な言葉使いにも対応 でき、詳細な論理を理解できる。
6.0	有能なユーザー	不正確さ、不適切さ、誤解も見られるが、おおむね効果的に英語を 使いこなす能力を有する。慣れた環境下ではかなり複雑な言葉使い の使用と理解ができる。
5.0	中程度のユーザー	不完全だが英語を使う能力を有し、ほとんどの状況で大まかな意味 を把握できる。間違いをおかすこともある。自分の専門分野では基 本的なコミュニケーションが可能。
4.0	限定的ユーザー	慣れた状況においてのみ、基本的能力を発揮できる。理解力、表現 力の問題が頻繁に見られる。複雑な言葉使いはできない。
3.0	非常に限定的な ユーザー	非常に慣れた状況において、一般的な意味のみを伝え、理解することができる。 コミュニケーションの断絶が頻発する。
2.0	一時的なユーザー	慣れた状況下で、その場の必要性に応じて極めて基本的な情報を 片言で伝える以外、現実的なコミュニケーションをとることは不可 能。英語の会話や文章の理解は困難。
1.0	非ユーザー	単語の羅列のみで、基本的に英語を使用する能力を有していない。

テスト結果は、各セクションごとの 1.0~9.0 までのバンドスコアと、総合評価としてオーバーオールバンドスコアで表示されます。バンドスコアで示される英語スキルは左の表を参照してください。

※実施団体により、コンピュータ形式での特定の受験において1技能のみを再受験できる"One Skill Retake"制度があります。 (詳細は実施団体のホームページで確認してください)。

#### テストの詳細・申込方法などは試験運営団体の ホームページをご覧ください.

一般財団法人 JSAF https://jsaf-ieltsjapan.com/

公益財団法人 日本英語検定協会 https://www.eiken.or.jp/ielts/

IDP Education Japan 合同会社 https://ieltsip.com/japan

ブリティッシュ・カウンシル https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts







#### 英語団体受験

TOEIC®L&R IPテスト(オンライン) /TOEFL ITP®テスト デジタル版

立命館大学では、学生のみなさんが自身の英語力を客観的に検証できるよう、団体受験プログラムであるTOEIC®L&R IPテスト・TOEFL ITP® テストを英語団体受験として実施しています。英語学習の到達度検証テストとして、また海外留学プログラムへの参加や、大学院進学・就職活動など将来のキャリアアップに備えて、英語団体受験を積極的に活用してください。

#### ■ 2024年度 英語団体受験スケジュール

実施月	テスト名	試験日程	受験料(税込)
<b>6</b>	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)	2024年6月17日(月) ~21日(金)	3,000円
6月	TOEFL ITP®テスト デジタル版	2024年6月20日(木)・21日(金)	3,100円
100	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)	2024年10月10日(木)~11日(金)	3,000円
10月	TOEFL ITP®テスト デジタル版	2024年10月10日(木)・11日(金)	3,100円
128	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)	2024年12月2日(月)~6日(金)	3,000円
12月	TOEFL ITP®テスト デジタル版	2024年12月4日(水)・5日(木)・6日(金)	3,100円

- ◆英語団体受験は、本学の学部・大学院の正規生が受験できます。
- ◆学部・回生により <mark>受験料補助制度</mark> があり、無料受験もしくは半額補助で受験できます。また学部・回生により受験が義務付けられて いる場合もありますので、言語教育センターのホームページ・授業内での案内を確認してください。



#### キャンパスで受験するTOEIC®L&R IPテスト(マークシート方式)

TOEIC®L&R IPテストのオンキャンパス受験(マークシート方式)を実施します。通常の公開テスト(試験時間約2時間・問題数200問)と同じ形式で実施され、ペーパー形式のスコアレポートが発行されます。就職活動や大学院進学などでスコアレポートを必要とする方は、本テストを受験してください。※申込方法などの詳細は、言語教育センターのホームページで確認してください。

回数	試験実施日	申込期間
第1回	2024年 4 月20日(土) 10:00~12:30	4月 5 日(金) ~ 4月15日(月)
第2回	2024年 6 月29日(土) 10:00~12:30	6月14日(金) ~ 6月24日(月)
第3回	2024年11月 2日(土) 10:00~12:30	10月18日(金) ~10月28日(月)
第4回	2024年12月 22日(日) 10:00~12:30	12月 6 日(金) ~12月16日(月)

※日程は変更になる場合があります。詳細はホームページを確認してください。

■試験会場 大阪いばらきキャンパス(全日程)

■募集人数 各回 150名 ※先着順受付

■受験対象 立命館大学の

学部生·大学院生 ※正規生

■受 験 料 3,400円

※消費税・スコア郵送料込



#### TOEIC®にチャレンジ!ートライアル受験

TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)の無料受験とオンデマンドのワンポイント講座がセットになったプログラムです。英語力をアップさせたい方、 就職活動や大学院進学などに備えたいという方で、学部2回生以上の方が対象となります。CLA講座の受講と合わせて取り組むと効果的です。

試験実施期間	申込期間
2024年11月1日(金)~11月30日(土)	2024年10月1日(火)~10月21日(月)

- ◆受験料・オンデマンド講座の視聴は<mark>無料</mark>です。
- ◆申込定員は、<mark>500名・先着順</mark>で申込受付を行います。
- ◆申込方法などの詳細については言語教育センターのホームページをご覧ください。

立命館大学言語教育センター 英語団体受験のページ https://www.ritsumei.ac.jp/gengo/gaikokugo-gakusyu/dantai.html/





# **I C TOEIC®L&Rテスト対策講座**

この講座では、目標とするスコアレベルに応じて3つのコースを開講します。各コースで設定された目標・受講要件や 講座内容を確認して、ご自身の現在の英語力や目標スコア、学習計画に応じた適切なコースを選択してください。

★この講座は、株式会社リロエクセルの講師が担当します。

#### ベーシックコース Basic Course

初修者・基礎から学びたい方へ!

#### スタンダードコース Standard Course

日常会話レベルのコミュニケーション 力の取得を目指す方へ!

#### アドバンストコース Advanced Course

実践的な英語コミュニケーション力を 身につけたい方へ!

#### 目標:550点以上 【受講要件】スコア未取得~450点未満

TOEIC®L&Rテストの各パートの特徴を知り、基礎力の強化を目指します。前半は比較的点数をとりやすいとされるPart1(写真描写問題)&Part2(応答問題)を重点的に学習し、その後Part3(会話問題)&Part4(説明文問題)の練習に移ります。リスニング・リーディング対策では基礎力を固めます。最後にPart7(読解問題)の解き方のポイントを学び、確実に解ける問題を速く正確に解く練習を行います。授業では、ペアワーク&グループワークも取り入れながら進めます。

#### 目標:650点以上 【受講要件】スコア 450点以上~600点未満

「文法・語彙問題」の攻略・「問題を解くスピード」の養成に重点を置きます。リスニング対策は細部まで聞き取れるようになるために、徹底した聞き込みを行います。リーディング対策は頻出する文法事項を学び基礎力の定着を図り、模試形式での演習を行います。時間配分を学び、集中力を維持しながら、問題を速く・正確に解くための「スピード」を養います。またブレイクアウトセッションやチャットなどを利用した双方向の授業も行います。

#### 目標:730点以上 【受講要件】スコア 600点以上

スコアアップはもちろんのこと、将来仕事で英語を使うことも視野に入れながら、実践で使えるコミュニケーション力の養成を図ります。リスニング対策では、ナチュラルスピードに対応できる力、相手の問いかけに即答できる力を養っていきます。単に聞くだけではなく、ペアでの音読練習やロールプレーなど「話す」練習も取り入れます。リーディング対策では、基本的な文法の復習も交えながら、長文を速く正確に読む読解力の強化に重点を置きます。

#### ■ 受講コースの選択について

受講コースの選択に際しては、受講する講座の<u>プレイスメントテストの実施日から1年以内に受験したTOEIC®L&Rテスト(IPテストを含む)のスコア</u>を保有し、各コースの受講要件で定められたスコア基準を充たしていることが必要です。

#### 受講要件のスコアを有している方

希望するコースで受講することができます。各コースの内容や目標スコアを確認して、自分の目的やレベルにあったコースを選択してください。

#### 受講要件のスコアを有していない方

受講申込方法やコース選択について条件があります。下記の内容をよく確認のうえ申し 込んでください。

●1年以内のTOEIC®L&Rテスト(IPテストを含む)のスコアを保有していない方で、他のテスト(TOEFL ITP®、GTEC(2技能)、CASEC、IELTS)の受験歴がある方は、下記の換算スコア表を参考にレベルにあったコースで受講申込を行ってください(\*)。

#### 【 換算スコア表 】

TOEIC® L&R	TOEFL ITP®	GTEC (2技能)	CASEC	TOEIC Bridge®L&R	IELTS
450	453-457	190-200	535-541	76	4.0
600	500-510	240-250	626-635	89-91	5.0

- (\*) 換算スコアは受講申込時の参考スコアとなるため、プレイスメントテストを必ず受験し、受講要件をクリアすることが必要です。プレイスメントテストの結果により、受講コースを変更していただく場合があります。
- ●参考スコアを保有していない方は、プレイスメントテストを受験して受講要件のスコアをクリアした場合に申し込んだコースで受講することができます。
- ●プレイスメントテストで所定のスコアをクリアできなかった場合は、受講要件に該当するコースに変更させていただきます。ただし変更先コースのクラス定員に空きがない場合は受講できません。この場合、受講料は全額返金しますが、プレイスメントテスト受験料(4,000円)は別途お支払いいただきますので、ご了承ください。なお、プレイスメントテストを受験されなかった場合は、ベーシックコースでの受講となります。

#### ■ プレイスメントテスト・アチーブメントテスト: TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)

この講座では、受講開始前のプレイスメントテストと講座終了後のアチーブメントテストとして、TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)の受験がセットになっています。自身の英語力を正確に把握し、講座での学習の成果を検証することを目的としており、また受講コースの要件確認としてもスコアが必要となりますので、必ず受験してください(受験料は無料です)。

※ 秋セメスター講座のアチーブメントテストは、12月に学内実施される英語団体受験(TOEIC®L&RIPテスト(オンライン))との合同実施となります。検定料補助で受験を義務づけている(無料受験)学部・回生の受講生の方は、学部の補助制度とCLA講座のアチーブメントテストとでテストを複数回受験することはできませんので、注意ください。 \*詳細は講座内でも案内します。

### 受講料

(コース名) (受講料) 全コース共通 36,000円(税込)

※上記受講料には、プレイスメントテスト・アチーブメントテスト 受験料、全コース共通テキスト(送料込)が含まれます。

- ◆この講座はZoomによるオンライン形式で実施されます(録画配信はありません)。講座ではリスニングや発話練習が行われますので、授業に適した環境で受講してください。
- ◆クラス定員は、各コース20名です。 申込は先着順で受け付け、申込者が定員を超過した場合は「キャンセル待ち」となります。
- ◆各コース1クラスの <u>最少催行人数は15名</u>です。受講申込者数がこれを下回った場合は<u>「閉講」</u>となることがあります。
- ◆休講となる場合は、講座日程を繰り下げて、予備日を利用して授業を行います。また諸事情により講座日程の変更や担当講師の変更が生じる場合があります。その場合は、事前に受講生の皆さんにお知らせします。
- ◆全コース共通テキストは、申込者に郵送で送付します。各コースで独自に使用するテキストは申込後に配布するシラバスで確認してください。
- ◆プレイスメントテストを受験後に受講をキャンセルした場合は、テスト受験料(4,000円)を別途お支払いいただきます。
- ★この講座で使用する全コース共通テキストは、Web申込時に入力する住所に送付されます。申し込みの際は、テキストを受け取り可能な住所を入力してください(番地、マンション名・部屋番号など記入漏れのないようご注意ください)。

	春セメスター講座			
申込期間	4/8(月)~4/19(金)			
開講発表	4/22(月) 17:00			
受講コース発表	5/2(木) 11:00			
コマ数	開講日			
プレイスメントテスト	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン) 4/24(水) 00:00 ~ 4/25(木) 23:59			
1.2	5/13(月)			
3.4	5/16(木)			
5.6	5/20(月)			
7.8	5/23(木)			
9·10	5/27(月)			
11.12	5/30(木)			
13·14	6/3(月)			
15·16	6/6(木)			
17·18	6/10(月)			
19·20	6/13(木)			
21.22	6/17(月)			
23·24	6/20(木)			
予備日	6/24(月)			
アチーブメントテスト	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン) 7/1(月) 00:00 ~ 7/5(金) 23:59			

●授業は1回90分、1日2コマ実施 ①18:00~19:30 ②19:40~21:10

	夏期集中講座		
申込期間	6/17(月)~7/5(金)		
開講発表	7/8(月) 17:00		
受講コース発表	7/22(月) 11:00		
コマ数	開講日		
プレイスメントテスト	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン) 7/11(木) 00:00 ~ 7/12(金) 23:59		
1.2.3	8/1(木)		
4.5.6	8/2(金)		
7.8.9	8/3(土)		
10.11.12	8/5(月)		
13 · 14 · 15	8/6(火)		
16 · 17 · 18	8/7(水)		
19 · 20 · 21	8/8(木)		
22 · 23 · 24	8/9(金)		
予備日	8/10(土)		
アチーブメントテスト	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン) 8/19(月) 00:00 ~ 8/23(金) 23:59		

●授業は1回90分、1日3コマ実施 ① 9:30~11:00 ②11:10~12:40 ③13:40~15:10

#### 秋セメスター講座

申込期間	9/17(火)~9/30(月)			
開講発表	10/3(木) 17:00			
受講コース発表	10/15(火) 11:00			
コマ数	開講日			
プレイスメントテスト	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン) 10/7(月) 00:00 ~ 10/8(火) 23:59			
1.2	10/21(月)			
3.4	10/24(木)			
5.6	10/28(月)			
7.8	10/31(木)			
9·10	11/4(月)			
11.12	11/7(木)			
13 · 14	11/11(月)			
15·16	11/14(木)			
17·18	11/18(月)			
19·20	11/21(木)			
21.22	11/25(月)			
23 · 24	11/28(木)			
予備日	12/2(月)			
アチーブメントテスト	※ <mark>学内英語団体受験と合同実施</mark> TOEIC®L&R IPテスト(オンライン) 12/2(月) 10:00 ~ 12/6(金) 17:00			

●授業は1回90分、1日2コマ実施 ①18:00~19:30 ②19:40~21:10

#### 春期集中講座

申込期間	12/9(月)~1/9(木)		
開講発表	1/14(火) 17:00		
受講コース発表	1/24(金) 11:00		
コマ数	開講日		
プレイスメントテスト	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン) 1/16(木) 00:00 ~ 1/17(金) 23:59		
1.2.3	2/3(月)		
4.5.6	2/4(火)		
7.8.9	2/5(水)		
10 · 11 · 12	2/6(木)		
13 · 14 · 15	2/7(金)		
16 · 17 · 18	2/8(土)		
19·20·21	2/10(月)		
22 · 23 · 24	2/12(水)		
予備日	2/13(木)		
アチーブメントテスト	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン) 2/17(月) 00:00 ~ 2/21(金) 23:59		

●授業は1回90分、1日3コマ実施

① 9:30~11:00 ②11:10~12:40 ③13:40~15:10



この講座は、公式テスト(TOEFL iBT®テスト)と、団体受験プログラム(TOEFL ITP®テスト)の両方に対応した コースを用意しています。みなさんの目的・ニーズに応じてコースを選択してください。

★この講座は、有限会社ビート米会話の講師が担当します。

Listening & Readingコース

英語団体受験(TOEFL ITP®テスト)の対策を考えている方、また初めてTOEFL®テストを受験 する方はこのコースを受講してください。このコースでは、Listening・Readingの各セクション に、文法対策を加えた英語の基礎力を固めることを目的としており、総合的な英語力の向上を見 据えたトレーニングを行います。英語で発話する機会も取り入れながら、アグレッシブな学習を提 供します。

Speakingコース

公式テスト・TOEFL iBT®テストのSpeaking対策を目的としたコースです。TOEFL®テスト対 策講座を以前に受講したことがある方、Speaking対策を集中的に学習したい方にお勧めのコー スです。Speakingセクションでは、発音・単語や文法の正確性、話の展開・構成力が重視されます。 TOEFL®テスト特有の問題への対応力の養成を目指し、同時に英語特有の表現法や役に立つ表現 フレーズを習得します。講座は主にネイティブ講師が担当します。

Writingコース

TOEFL iBT®テストのWriting対策を目的としたコースです。Writingセクションでは、文法・ 量・内容が重要なポイントで、複合問題(Integrated task)ではリスニング・リーディングのスキ ルと構成力が問われるなど、TOEFL®テスト特有の問題への対応が不可欠です。このコースでは、 課題に対してエッセイを作成・提出し、ネイティブ講師による添削指導を通じて、解答を論理的に表 現する力、Writingに必要な構成力を習得します。

※このコースは4コマの授業と、4回の通信添削で行われます。

#### ■ 受講コースの選択について

この講座は上記の3コースを開講します。受験するテスト(公式テスト:TOEFL iBT®テスト、学内英語団体受験:TOEFL ITP®テスト) に応じた対策や、セクションごとに集中して学習したいなど、みなさんの目的・ニーズに応じて受講するコースを選択してください。また受 験する時期により、受講コースの時期を分けて受講するなど、ご自身にあった受講パターンを選択できます。



#### ■ プレイスメントテスト・アチーブメントテスト: TOEFL ITP®テスト デジタル版

Listening&Readingコース受講生の方は、講座開始前のプレイスメントテスト・講座終了後のアチーブメントテストとして実施する TOEFL ITP®テスト デジタル版が無料で受験できます。皆さん自身の英語力を正確に把握し、また講座での学習の成果を検証すること を目的としていますので、全員必ず受験してください。

\*春セメスター講座のアチーブメントテストは、6月に実施される学内英語団体受験(TOEFL ITP®テスト デジタル版)と合同で実施します。検定料補 助制度(無料受験)の対象となっている学部・回生の方は、検定料補助制度と講座のアチーブメントテストとで複数回受験することはできませんので ご注意ください。 \*詳細は講座内で案内します。



本講座は受講終了後に公式テスト:TOEFLiBT®テストの受験を推奨しており、アチーブメントテストとして位置づけ、公式 テストの受験料の一部を補助します。

詳細は、本要項の14ページの「CLAの検定料補助制度」をご覧ください。

### 受講料

[コース名] Listening&

Readingコース

Speaking コース

Writing コース

〔受講料〕 30,000円 13,000円 12,000円

\*受講料は税込価格です。Listening&Readingコースの受講料には、プレイス メントテスト・アチーブメントテストの受験料を含みます。

- ◆この講座はZoomによるオンライン形式で実施されます(録画配信はありません)。講座ではリスニングや発話練習が行われますので、授業に適した 環境で受講してください。
- ◆各コース1クラス開講です。<u>クラス定員は、各コース20名</u>です。申込は先着順で受け付け、申込者が定員を超過した場合は「キャンセル待ち」となります。
- ◆各コースの最少催行人数は、Listening&Readingコースが <u>15名、</u>Speakingコースが <u>14名、</u>Writingコースが <u>10名</u>とします。 受講申込者数が最少催行人数を下回った場合は「閉講」となることがあります。
- ◆休講となる場合は、講座日程を繰り下げて、予備日を利用して授業を行います。また諸事情により講座日程の変更や担当講師の変更が生じる場合があ ります。その場合は、事前に受講生の皆さんにお知らせします。
- ◆プレイスメントテストを受験後に受講をキャンセルした場合は、テスト受験料(3,400円)を別途お支払いいただきます。

#### 春セメスター講座

#### Listening & Reading コース

=iotoiiiig or ittouuiiig — ++				
申込期間	4/8(月)~4/19(金)			
開講発表	4/22(月) 17:00			
コマ数	開講日			
★ プレイスメントテスト	TOEFL ITP <sup>®</sup> テスト(デジタル版) 4/25 (木) 18:00			
1.2	5/13(月)			
3.4	5/16(木)			
5.6	5/20(月)			
7.8	5/23(木)			
9.10	5/27(月)			
11.12	5/30(木)			
13·14	6/3(月)			
15·16	6/6(木)			
17·18	6/10(月)			
19·20	6/13(木)			
予備日	6/17(月)			
★アチーブメントテスト 学内英語団体受験と合同で実施 TOEFL ITP®テスト(デジタル版) 6/20(木)18:00 または 6/21(金)18:00				

#### Speaking コース

申込期間	4/8(月)~6/14(金)		
開講発表	6/17(月) 17:00		
コマ数	開講日		
1.2	6/24(月)		
3.4	6/27(木)		
5.6	7/1(月)		
7.8	7/4(木)		
9·10	7/8(月)		
予備日	7/11(木)		

#### Writing コース

申込期間	4/8(月)~4/19(金)
開講発表	4/22(月) 17:00
コマ数	開講日
1.2	5/2(木)
*	4回の通信添削 ※詳細は下表参照
3.4	7/10(水)

●授業は1回90分、1日2コマ実施

①18:00~19:30 ②19:40~21:10

#### 夏期集中講座

#### Listening & Reading コース

申込期間	6/17(月)~7/12(金)		
開講発表	7/16(火) 17:00		
コマ数	開講日		
★ プレイスメントテスト	TOEFL ITP <sup>®</sup> テスト(デジタル版) 7/19(金) 18:00		
1.2 (*1)	8/1(木)		
3.4.5	8/2(金)		
6.7.8	8/3(土)		
9.10.11	8/5(月)		
12 · 13 · 14	8/6(火)		
15 · 16 · 17	8/7(水)		
18 · 19 · 20	8/8(木)		
予備日 (*2)	8/9(金)		
★ アチーブメントテスト	TOEFL ITP <sup>®</sup> テスト(デジタル版) 8/9 (金) 14:00		

- 【 Listening & Reading □ ス 】
- ●授業は1回90分、1日2~3コマ実施 ① 9:30~11:00 ②11:10~12:40 ③13:40~15:10
- (\*1) 8/2 の授業は、上記12の時間で実施
- (\*2) 補講が発生した場合、8/9 の上記①の 時間で実施

#### Speaking 7 - 7

Sheaking -				
申込期間	6/17(月)~8/6(火)			
開講発表	8/9(金) 17:00			
コマ数	開講日			
1.2	8/26(月)			
3.4	8/27(火)			
5.6	8/28(水)			
7.8	8/29(木)			
9.10	8/30(金)			
予備日	8/31(土)			

【Speakingコース】

●授業は1回90分、1日2コマ実施 ①9:30~11:00 ②11:10~12:40

#### Writing コース

申込期間	6/17(月)~7/12(金)		
開講発表	7/16(火) 17:00		
コマ数	開講日		
1.2	7/31(水)		
*	4回の通信添削 ※詳細は下表参照		
3.4	9/4(水)		

【 Writingコース 】

●授業は 1 回 90 分、1 日 2 コマ実施 ① 13:40~15:10 ②15:20~16:50

#### ■ Writingコース 通信添削のスケジュール

春セメスター講座		第1回目	第2回目	第3回目	第4回目	募集人数
	課題提示日時	5/6(月) 10:30	5/20(月) 10:30	6/3(月) 10:30	6/17(月) 10:30	
	解答提出期間	5/13(月) ~15(水) 正午	5/27(月) ~29(水) 正午	6/10(月) ~12(水) 正午	6/24(月) ~26(水) 正午	20
	添削結果返却日	5/22(水)	6/5(水)	6/19(水)	7/3(水)	
夏期集中講座		第1回目	第2回目	第3回目	第4回目	募集人数
	課題提示日時	7/28(日) 10:30	8/4(日) 10:30	8/11(日) 10:30	8/25(日) 10:30	
	解答提出期間	8/1(木) ~3(土) 正午	8/8(木) ~10(土) 正午	8/22(木) ~24(土) 正午	8/29(木) ~31(土) 正午	20
	添削結果返却日	8/6(火)	8/13(火)	8/27(火)	9/3(火)	

Writingコースでは「課題提示日」の午 前10時30分に、manaba+Rのコース ツールにより各回の課題を掲載します。 解答は各回で定められた提出期間に manaba+Rで提出してください。

- \*解答提出期間は、最終日の正午を提出 <u>〆切とします</u>ので、ご注意ください。
- \*複数回をまとめて提出することはでき ません。また解答提出期間を過ぎて提 出されても添削はできませんので、ご 注意ください。



# T S IELTSテスト対策講座

この講座では Listening, Reading, Speaking, Writing の4つのスキルをバランスよく伸ばすことを重視しています。 自学での学習が難しいSpeaking, Writingを集中して学習するコースも用意しています。

★この講座は、有限会社ビート米会話の講師が担当します。

#### 総合コース

IELTSテストで課せられる4つのセクション(Listening・Reading・Speaking・Writing)についてトータルに対策を行うコースです。IELTSテストの受験を目指す方は、このコースを受講してください。

IELTSテストでは、4つの技能のスキルをバランスよく効率的に伸ばしていくことが重要です。この講座では、語彙力や文法の知識・正確さといった英語の基礎力を固め、各セクションの出題内容や特徴、解答にあたっての時間配分など、IELTSテスト特有のポイントを押さえながら、演習を交えた実践的なトレーニングを行います。Speaking・Writingセクションでは、ネイティブ講師から、発音・イントネーション・英語による表現力・構成力を学びます。

※この講座では、IELTSテスト対策講座を受講したことがある方、自学での対策が難しいとされるSpeaking・Writingセクションについて勉強したいという方のために、次の2つのコースを用意しています。 ※コース単体で受講することができます。

#### Speakingコース

このコースは、総合コースのSpeakingセクションの授業のみを 受講するコースです。Speakingセクションの評価基準となる流暢 さと話の一貫性、語彙力、文法の正確さ、発音について集中的に学 びます。 \*「総合コース」と重複して申し込む必要はありません。

#### Writing添削コース

このコースは、IELTSテストのWritingセクションで出題される分野のテーマに対してエッセイを作成し、ネイティブ講師による添削指導(5回)を受ける通信添削コースです。

\*「総合コース」とセットで受講すると効果的です。「総合コース」でも Writingの授業はありますが、添削指導は行いません。

★IELTSテスト対策講座では、受講生を対象としたプレイスメントテスト・アチーブメントテストの実施はありません。



この講座では、受講終了後に公式テスト:IELTSテストの受験を推奨しており、これをアチーブメントテストとして位置づけ、公式テストの受験料の一部を補助します。

詳細は、本要項の14ページの「CLAの検定料補助制度」をご覧ください。

#### ■ Writing添削コースのスケジュール

	申込期間	回数	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目	第5回目	募集人数
春セメスター 講座	4/8(月)~ 4/19(金)	課題提示日時	4/29(月) 10:30	5/13(月) 10:30	5/27(月) 10:30	6/10(月) 10:30	6/24(月) 10:30	30
		解答提出期間	5/6(月)~8(水) 正午	5/20(月)~22(水) 正午	6/3(月)~5(水) 正午	6/17(月)~19(水) 正午	7/1(月)~3(水) 正午	
		添削結果返却日	5/15(水)	5/29(水)	6/12(水)	6/26(水)	7/10(水)	
	申込期間	回数	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目	第5回目	募集人数
夏期集中		課題提示日時	8/9(金) 10:30	8/16(金) 10:30	8/23(金) 10:30	8/30(金) 10:30	9/6(金) 10:30	
講座	7/1(月)~ 8/4(日)	解答提出期間	8/16(金)~18(日) 正午	8/23(金)~25(日) 正午	8/30(金)~9/1(日) 正午	9/6(金)~9/8(日) 正午	9/13(金)~15(日) 正午	30
	o, .(=)	添削結果返却日	8/26(月)	9/2(月)	9/9(月)	9/16(月)	9/23(月)	
	申込期間	回数	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目	第5回目	募集人数
秋セメスター 講座	9/17(火)~ 10/1(火)	課題提示日時	10/7(月) 10:30	10/21(月) 10:30	11/4(月) 10:30	11/18(月) 10:30	12/2(月) 10:30	30
		解答提出期間	10/14(月)~16(水) 正午	10/28(月)~30(水) 正午	11/11(月)~13(水) 正午	11/25(月)~27(水) 正午	12/9(月)~11(水) 正午	
		添削結果返却日	10/23(水)	11/6(水)	11/20(水)	12/4(水)	12/18(水)	
	申込期間	回数	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目	第5回目	募集人数
春期集中 講座	12/9(月)~ 1/17(金)	課題提示日時	1/24(金) 10:30	1/31(金) 10:30	2/7(金) 10:30	2/14(金) 10:30	2/21(金) 10:30	
		解答提出期間	1/31(金)~2/2(日) 正午	2/7(金)~9(日) 正午	2/14(金)~16(日) 正午	2/21(金)~23(日) 正午	2/28(金)~3/2(日) 正午	30
		添削結果返却日	2/7(金)	2/14(金)	2/21(金)	2/28(金)	3/7(金)	

Writing添削コースでは、「課題提示日」の午前10:30に、各回の課題を、manaba+Rのコースツールにて掲載します。 また解答は、各回で 定められた提出期間に、manaba+Rから提出してください。

- \*Writing添削コースではテキストは使用しません。
- \*解答提出期間については、<u>最終日の正午を提出〆切とします</u>ので、ご注意ください。
- \*数回をまとめて提出することはできません。また解答提出期間を過ぎて提出されても添削されません。

[コース名] [受講料]

45,000円

13,000円

総合コース Speakingコース Writing添削コース 6,000円

\*受講料は税込価格です。

- ◆各コース1クラス開講です。クラス定員は20名です。
  - ※総合コース・Speakingコースについては、両コース合計で20名を上限とします。各コースの受講申込者が定員を下回ったときは、未補充分を 他のコースに振り替えて申し込みを受け付けます。
- ◆受講申込は「先着順」で受け付けます。申込者数が定員を超過した場合は、「キャンセル待ち」となります。
- ◆各コースの最少催行人数は、終合コース・Speakingコースの合計で15名です。受講申込者数がこれを下回った場合は「<u>閉講」</u>とします。
- ◆休講となる場合は、講座日程を繰り下げて、予備日を利用して授業を行います。また諸事情により講座日程の変更や担当講師の変更が生じる場合 があります。その場合は、事前に受講生の皆さんにお知らせします。

#### 春セメスター講座

#### 総合コース

申込期間	4/8(月)~4/19(金)
開講発表	4/22(月) 17:00
コマ数	開講日
1 • 2	5/7(火)
3·4	5/9(木)
5.6	5/14(火)
7.8	5/16(木)
9·10	5/21(火)
11·12	5/23(木)
13·14	5/28(火)
15·16	5/30(木)
17·18	6/4(火)
19·20	6/6(木)
21.22	6/11(火)
23·24	6/13(木)
25·26	6/18(火)
27·28	6/20(木)
29·30	6/25(火)
予備日	6/27(木)

#### Speakingコース

申込期間	4/8(月)~4/19(金)
開講発表	4/22(月) 17:00
コマ数	開講日
1.2	5/9(木)
3.4	5/16(木)
5.6	5/23(木)
7.8	5/30(木)

●授業は1回90分、1日2コマ実施 ①18:00~19:30 ②19:40~21:10

#### 秋セメスター講座

#### 総合コース

470 H V V				
9/17(火)~10/10(木)				
10/15(火) 17:00				
開講日				
10/22(火)				
10/24(木)				
10/29(火)				
10/31(木)				
11/5(火)				
11/7(木)				
11/12(火)				
11/14(木)				
11/19(火)				
11/21(木)				
11/26(火)				
11/28(木)				
12/3(火)				
12/5(木)				
12/10(火)				
12/12(木)				

## Speakingコース

申込期間	9/17(火)~10/10(木)	
開講発表	10/15(火) 17:00	
コマ数	開講日	
1.2	10/24(木)	
3.4	10/31(木)	
5.6	11/7(木)	
7.8	11/14(木)	

●授業は1回90分、1日2コマ実施 ①18:00~19:30 ②19:40~21:10

#### 夏期集中講座

#### 総合コース

460 H — >>		
申込期間	7/1(月)~8/23(金)	
開講発表	8/26(月) 17:00	
コマ数	開講日	
1.2.3	9/2(月)	
4.5.6	9/3(火)	
7.8.9	9/4(水)	
10.11.12	9/5(木)	
13·14·15	9/6(金)	
16 · 17 · 18	9/9(月)	
19·20·21	9/10(火)	
22·23·24	9/11(水)	
25·26·27	9/12(木)	
28·29·30	9/13(金)	
予備日	9/14(土)	

#### Speaking 1-7

Speaking 1-2		
申込期間	7/1(月)~8/23(金)	
開講発表	8/26(月) 17:00	
コマ数	開講日	
1.2 (*1)	9/5(木)	
3·4 (*1)	9/6(金)	
5·6 (*1)	9/9(月)	
7.8 (*1)	9/10(火)	

●授業は1回90分、1日3コマ実施 ①  $9:30\sim11:00$  ② $11:10\sim12:40$ ③13:40~15:10

【Speakingコース】 (\*1) 授業は、上記の①②の時間で実施

## 総合コース

	_
申込期間	12/9(月)~1/17(金)
開講発表	1/20(月) 17:00
コマ数	開講日
1.2.3	2/3(月)
4.5.6	2/4(火)
7.8.9	2/5(水)
10.11.12	2/6(木)
13·14·15	2/7(金)
16·17·18	2/8(土)
19·20·21	2/10(月)
22·23·24	2/12(水)
25·26·27	2/13(木)
28·29·30	2/14(金)
予備日	2/15(土)

#### 春期集中講座

#### Speakingコース

申込期間	12/9(月)~1/17(金)
開講発表	1/20(月) 17:00
コマ数	開講日
1.2 (*1)	2/6(木)
3·4 (*1)	2/7(金)
5.6 (*1)	2/8(土)
7.8 (*1)	2/10(月)

●授業は1回90分、1日3コマ実施 ① 9:30~11:00 ②11:10~12:40 ③13:40~15:10

【 Speakingコース 】

(\*1) 授業は、上記の12の時間で実施

# **受講申込方法** ★必ずよく読んで手続きを行ってください。

#### CLA講座の受講対象は、立命館大学の在学生のみです。

Step1 Web申込



Step2 受講料の 支払い



受講申込完 了

● 立命館大学言語習得センターのホームページにアクセスしてください

https://www.ritsumei.ac.jp/gengo/cla/ \*右のQRからもアクセス可

- Web画面の「受講申込はこちら」をクリック、申込手順を確認して画面下「受講申込画面へ」から Web入力フォームに進み、必要事項を入力してください。
  - \*Web申込の際は学内RAINBOWメールアドレスを登録してください。
  - \*TOEIC®L&Rテスト対策講座を申し込まれる方は、Web申込時に登録する住所に全コース共通テキストが送付されますので、 テキストの受け取り可能な住所を正確に入力してください。
- 入力後「確認画面」に進み、内容を確認して「送信」ボタンをクリックして受講料の支払画面に進んでください。

#### 受講料の支払いは、クレジット決済・コンビニ決済のどちらかを選択してください。



#### ●クレジット決済

画面の指示にしたがって必要事項を入力してください。入力手続きが終了した時点で受講料の支払いが完了します。

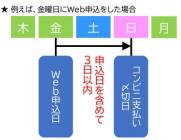


#### ●コンビニ決済

画面の指示にしたがって必要事項を入力してください。入力完了後に支払いの案内メールが届きますので、 選択したコンビニエンスストアで支払いをお願いします。

\*コンビニ決済での支払いは、Web申込日を含めて3日以内に行ってください。 3日を過ぎると自動的にキャンセルとなります。自動キャンセル後に受講を希望 する場合は最初からWeb申込を行ってください。

受講料支払い終了後、CLA事務局で申込内容・入金を確認します。 確認後に「受講案内(シラバス)」を Web申込時の登録メールアドレス宛に送信し ますので、必ず内容を確認のうえ受講に備えてください。





#### 受講申込にあたっての注意事項

- 受講申込は「先着順」で受け付けます。同一講座の同一コースを重複して申し込むことはできません。
- Web申込が終了すると、申込時の登録メールアドレス宛に「受講申込確認メール」が配信されます。このメール受信を必ず確認し、 受講開始まで必ず保管しておいてください。
- コンビニ決済を選択した方には、「受講申込確認メール」とは別に、コンビニ決済に関する案内メールが届きますので、その案内にしたがって、Web申込日を含めて3日以内に支払いを行ってください。
- 受講定員を上回った時は「キャンセル待ち」となり、キャンセルが発生した場合に、順次繰り上げて「<mark>空席案内メール</mark>」を配信します。 こまめにメールをチェックし、メール受信後は速やかに受講料の支払いを行ってください。
- 申し込んだ講座受講をキャンセルする場合は、「受講申込確認メール」の本文下にキャンセルフォームのURLが表示されていますので、そのURLにアクセスしてキャンセルしてください。



CLA講座は最少催行人数を下回った場合に「閉講」となることがあります。受講人数が最少催行人数を上回り「開講」が決定した場合は、CLAのホームページ内・各講座のページにある「講座スケジュール」に「開講決定」と表示します。必ずこのページで「開講決定」を確認して、テキストを購入してください。

(表示例)



#### 【CLA講座のキャンセルポリシー】\*必ずお読みください!

受講申込者が受講料の支払いを完了し、「受講案内」を受領した時点をもって「受講申込完了(契約締結)」となります。受講申込者が受講をキャンセルする場合の受講料の取り扱いについては、下記の通りとします。

- ①受講開始日の前日までに受講キャンセルの申し出があった場合(\*)は、受講料を全額返還します。
- ②受講開始日の当日以降に受講キャンセルの申し出があった場合(\*)は、受講料は返還しません。
- ③大学側の都合により講座が開講中止となった場合、または受講を辞退していただく場合は、受講料を全額返還します。
- ④大学側の責に帰す事由(募集要項の記載ミス、明らかな説明・手続きミス等)により受講生が受講できなくなった場合は、未実施分の受講料を返還します。この場合の返還金額の算出方法は、受講料を総コマ数で按分して1コマ単価に未受講分コマ数を乗じた金額とします(1円未満は切り捨て)。
- ⑤プレイスメントテストを受験した後に受講をキャンセルした場合は、所定のプレイスメントテスト受験料をお支払いいただきます。
- (\*)受講キャンセルの申し出は、来室・電話・メールのいずれかの方法でご連絡ください。なお来室・電話でのお申し出の場合は、言語習得センターの窓口時間内での受付となります。
- (\*)IELTSテスト対策講座のWriting添削コースについては、第1回目の課題提示日時を授業開始時間とします。
  - ※言語習得センターの窓口時間・連絡先については、本募集要項裏表紙に記載しています。

# CLAの 検定料補助制度





CLA講座のTOEFL®テスト対策講座・IELTSテスト対策講座では、アチーブメントテストとして、 講座終了後に公式テストの受験を推奨し、下記の通り検定料の一部を補助します。ぜひこの機会 を活用して、検定試験にチャレンジしてください。

#### 対象となる講座と検定試験

● TOEFL®テスト対策講座
「Listening&Readingコース」に加えて、「Speakingコース」・「Writingコース」の両方
もしくはいずれかのコースの受講生は、TOEFL iBT®テスト(公式テスト)を補助対象とします。

● IELTSテスト対策講座 「総合コース」の受講生は、IELTSテスト(公式テスト)を補助対象とします。

#### 補助額

#### 10,000円

\*補助金はテスト受験後の申請に基づき指定口座への振込とします。

1涌

#### 申請方法

◆ 応募条件 次の3つの条件をすべて充たしていることが申請要件となります。

①立命館大学の在学生(学部生・大学院生)の正規生であること。

②上記の補助対象講座の 2024年度受講生であること。

③対象講座の総コマ数に対して80%以上の出席率であること。

◆ その他要件 ·検定料の補助申請は、1回の講座受講につき1回限りとします。

・講座終了日以降、講座終了日の翌々月末までに受験した検定試験が対象となります。

\*春期集中講座の補助対象となる検定試験は、2025年3月16日(日)の受験分までとなります。

\*2024年度講座受講生の申請受付は、2025年3月21日(金)まで(必着)とします。

◆ 申請方法 下記の書類を揃えて受験日から30日以内に、言語習得センター(CLA)窓口に申請者本人が提出してください。

①申請書「2024年度CLA講座 検定料補助申請書」(\*)

②検定料納付書(領収書)のコピー、その他支払いを証明するもの 1通

③検定試験のスコアレポート(成績証明書)のコピー 1通

(\*)申請書は言語習得センター(CLA)のホームページからダウンロードできます。CLA窓口でも配布します。

※スコアレポート(成績証明書)の発行が申請期日までに間に合わない場合は、上記提出書類の①②のみを提出し、

③のスコアレポートのコピーは、手元に届き次第追加で提出してください。

※申請書提出の際は、本人確認のため必ず学生証の提示をお願いします。

※補助金の振り込先口座は、申請者本人名義のものに限ります。

〔郵送での提出〕申請書を郵送で提出する場合は、下記宛に送付してください。郵送の場合は、提出期日までに必着とします。

※上記提出書類①②③に加え、学生証のコピーも必ず同封してください。

【送付先】〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学全学教育課 CLA検定料補助担当 宛



#### CLA講座に関するよくある質問

- Q. TOEIC®テストとTOEFL®テストの違いは何ですか?
- A. どちらも英語能力を測定するテストですが、TOEIC®テストは主にビジネス上で求められる英語能力で、会議やメールなどビジネスシーンで使われる英語が多く出題されます。一方、TOEFL®テストは主に海外留学に必要な英語力をはかるテストで、社会科学や人文科学などのアカデミックな問題が多く出題されます。
- Q. IELTSとTOEFL®テストのどちらを受験するか迷っています。
- A. 将来留学を目指しているのであれば、留学先で必要とされるテストを選択してください。どちらも有効な場合は、出題内容や受験方式など各テストによって特徴が異なりますので、問題集やホームページで公開されているサンプルテストを解いてみて、自分が取り組みやすいと思えるテストを選ぶとよいでしょう。
- Q. プレイスメントテストは必ず受験しなくてはいけないのですか?
- A. TOEIC®L&Rテスト対策講座では受講するコース選択時にスコアが必要となりますので必ず受験してください。また、プレイスメントテスト・アチーブメントテストの各テストは、講座での学習成果を確認するテストです。無料で受験できる機会ですので、ぜひ受験してください。

- Q. 自分の英語力に自信がなく、レベル分けの無いクラスで授業についていけるのか不安です。
- A. ある程度の努力は必要ですが、講師の先生方は受講生一人一人の英語力を把握して適切なサポートをしてくれます。またペアワークでは学部や語学レベル・考え方の違う学生と接することがよい刺激となり、お互いを高めることにつながったという受講生がたくさんいます。
- Q. 講座が始まる前に何かしておくことはありますか?
- A. 申込完了時にシラバスをお送りしますので、テキストや参考図書に目を通しておくこと、時間があれば英語の速読の練習など、英文に慣れておくことをお勧めします。Youtubeなどで英語の動画を見るのもよいでしょう。
- Q. 講座では課題·宿題がどれくらいありますか?
- A. 受講する講座・コースによって異なりますが、多くの受講生が予習・復習を含めて、1~2時間程度、勉強に時間を費やしています。
- Q. 研究発表や就職活動で出席できない回がありますが、何かフォローはありますか?
- A. 授業内容や課題はお知らせしますので、次の授業までに自習をしていただくことになります。質問などは講師の先生も応えてくれます。授業を欠席される場合は、必ず事前に言語習得センターまでお知らせください。







**CLA講座紹介MOVIE** 上記QRコードにアクセス!

# 2024年度 CLA英語講座 募集要項

#### 立命館大学 言語習得センター(CLA)

【窓口時間】(セメスター開講期間) 10:00~17:00 [昼休憩時間(11:30~12:30)を除く] (休暇期間中) 13:00~17:00 ※月~金 \*土曜・日曜・祝日・大学の休業日を除く

https://www.ritsumei.ac.jp/gengo/cla/

【衣笠キャンパス】 尚学館 1階 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL(075)465-7878

【びわこ・くさつキャンパス】 セントラルアーク 2階 〒525-8577

滋賀県草津市野路東1-1-1 TEL(077)561-3358 A棟 1階 AN事務室内 〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150 TEL(072)665-2061

E-mail: gengocla@st.ritsumei.ac.jp